品番：FQ777-604　　対象年齢 :14 歳以上

R/C ヘリコプター 604

取扱説明書

MADE IN CHINA

この度は、弊社製品をお買い求め頂きまして誠にありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みになり、ご理解されたうえで正しくお使い下さい。取扱説明書は、大切に保管して下さい。

本製品は日本国内においてのみ使用可能です。This product can be used only in Japan

安全上のご注意

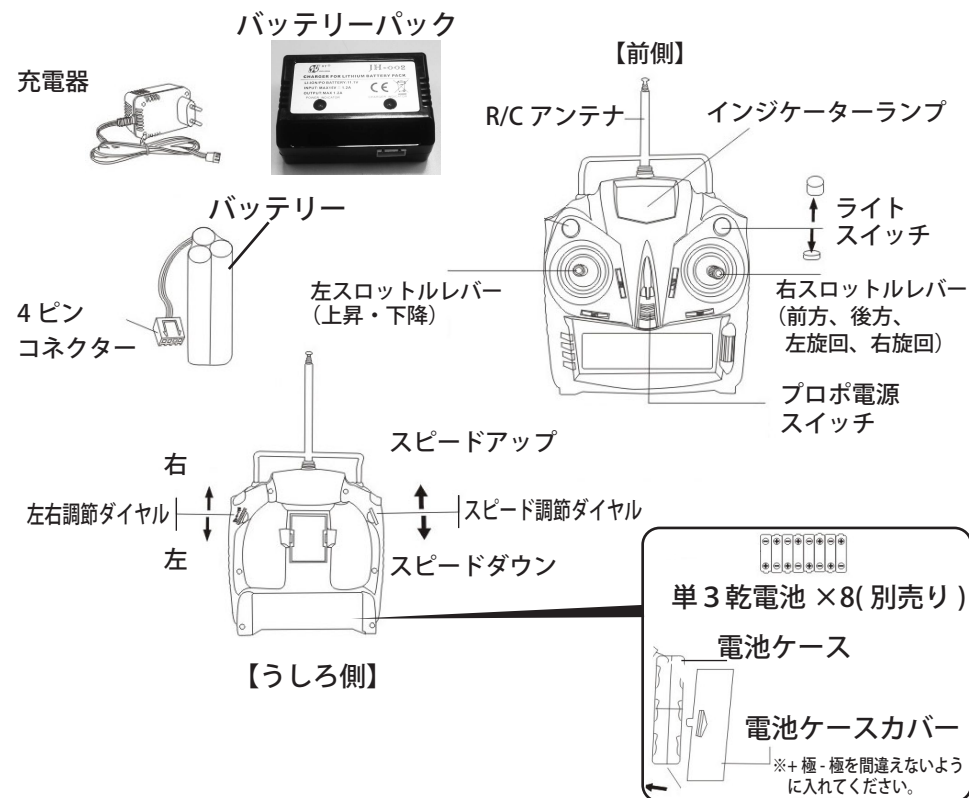
ご使用の前に必ず取扱説明書をよくお読み下さい。

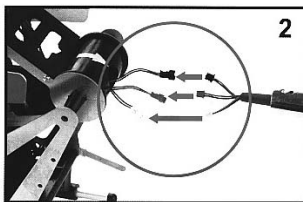
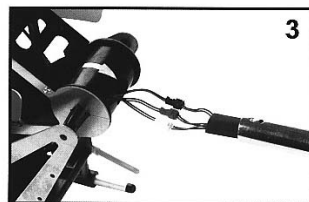
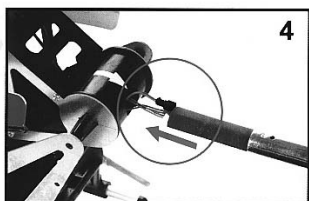
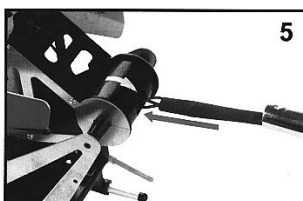
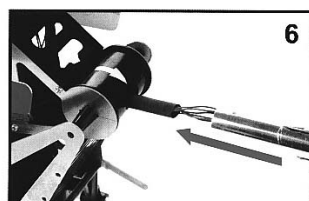
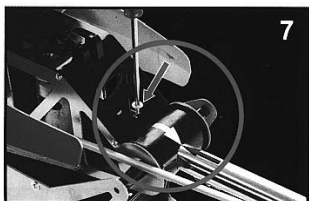
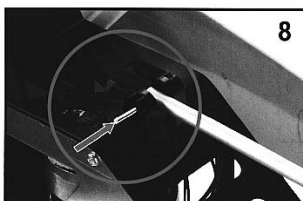
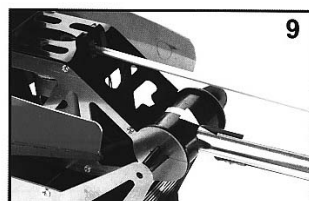
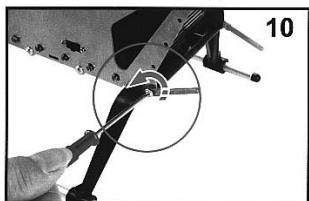
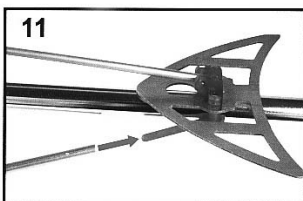
安全のための注意として、下記に従ってご使用下さい。

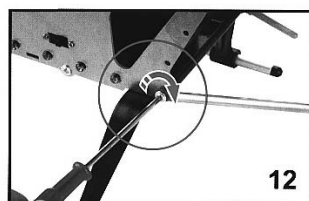
1. 充電器は小さなお子様の手の届かないところに置いてご使用下さい。
2. 充電器の電子部分やコードを破損、故障させないで下さい。
3. 公共の場所で飛ばすときは、操作の長けた人の監視下のもとでマナーを守って使用して下さい。
4. 充電をする場合は、適切な環境で行って下さい。
   下記のような環境では行わないで下さい。
   ・湿気の多い場所（＞湿度 75%）　・濡れた場所
   ・ホコリが多い場所、起爆性のガスが発生している場所　・異常な高温の場所（＞約 40℃）
5. 充電器から、他の受信機器（ラジオや携帯電話など）を離して設置して下さい。
   受信機の電波が充電器の作動を妨害するおそれがあります。
6. 火気や他の熱源の側で充電を行わないで下さい。
7. 過充電しないで下さい。充電完了後は、本体と充電コードをつないだままにしないで下さい。バッテリーの寿命を短くしてしまいます。
8. 充電器を分解・改造しないで下さい。
   付属の充電器のみご使用下さい。
9. バッテリーの寿命を長くするためにも、使用後、また保管するときは、バッテリーを完全に充電して下さい。充電後はバッテリーが熱をもっていますのですぐに使用せず、冷めるまで約 5 分間置いて下さい。
10. 飛行中はプロペラがあたってケガをしないように、充分ご注意下さい。1m 以内には近づかないでください。

11. ご自分で絶対に修理しないで下さい。修理する際は、専門家にご依頼下さい。
12. 小さなお子様の近くで、使用しないで下さい。
13. 乾電池は新旧を混ぜて使用しないで下さい。
14. 乾電池は、＋極と－極を正しく設置して下さい。
15. 乾電池を捨てる際には、地域の各自治体に従って正しく処分して下さい。
16. 操作、範囲内に障害物が無いことを確認して下さい。
17. "風" に影響されやすいため、風の強い日のは、絶対にご使用しない 。
18. 近くに人がいると大変危険です、ランディングはしないで下さい。
19. ペット等がいる場合、ペットが驚いてパニックになったりします、気をつけてください。
20. 玩具ではありません。13 歳以下の方はご遠慮下さい。
21. 操作中パニックになったら、とりあえず左スロットルレバーをゆっくりと緩めて、怪我をしないようにしてください。
22. 出来れば保険等にお入り頂く事をおすすめします。

※ 怪我や事故に関しては、一切の責任は取れません

プロポについて

組み立て方法

1. 付属の支管と尾翼とネジとピンを用意します。

2. 尾翼の先にと本体に、同じ色のコネクターがあることを確認します。

3. 同じ色のコネクター同士で繋ぎます。

4.. 尾翼管内のカバーを引き抜きます。

5. コネクターの繋ぎ目に被せるように、カバーをずらし、本体の穴に収納します。

6. 尾翼を本体の穴に差し込みます。

7. 付属のドライバーとネジで、尾翼を固定します。
→尾翼を回転させ、回らなければ固定されています。

8. 尾翼に付いているパイプのを本体上部のくぼみにはめ、横から付属のピンを差し込みます。

9. 尾翼パイプをはめたところ。

10. 図 10 の位置のネジと棒状の部品を外します。

11. 尾翼に付いている棒状の部品に、支管を通します。

12. 図 10 で外した棒状部品に図 11 で通した支管の先を通し、再びネジで締めます。反対側も 10〜12 の工程を同様におこなってください。

13. バッテリーと本体のコネクターを繋ぎます。

○必ず上記の手順通りに行ってください。

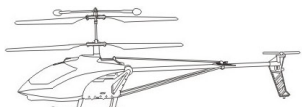
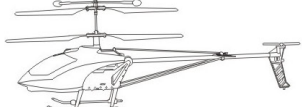
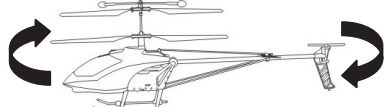
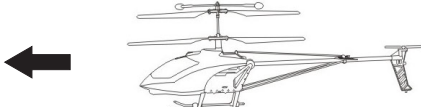
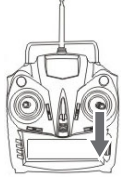
本体充電方法

※充電は、お子様の手の届かない場所で行って下さい。
※充電後のバッテリーが熱くなっていることがありますので、充電後 10 分以上は触らないで下さい。
※3 時間以上は充電しないで下さい。過充電は、バッテリーの故障や損傷、またはバッテリー寿命を短くする原因となります。

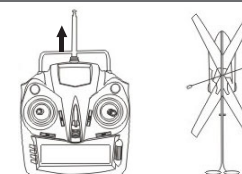
①本体の電源をオフにします。
②4 ピンコネクターとバッテリーパックと充電器を繋ぎます。
③充電器をコンセントに差し込みます。
④バッテリーパックの赤色の充電ランプが点灯したら、充電開始です。
→充電ランプが緑色になったら、充電完了です。

商品詳細

■品番 :RQ777-604 ■サイズ :10.6×17×39cm■重量 :13.3kg
■電池 : 単 3 乾電池 6 本■バッテリー：Li-PO バッテリー (11.1V)
■送信可能範囲：30〜50m■周波数：40.086MHz
■バッテリー：11.1V/2000mAh■付属品：本体、プロポ、充電器、バッテリーパック 、プラスドライバー

使用する前に

○操縦者の直径 10m 以内に人がいない場所で使用して下さい。
○使用する前に、本体を十分に充電して下さい。
○上昇・下降・旋回させる際は、スピードを落としてから行って下さい。
→本体を傷める原因となります。

準備

1. プロポのアンテナを伸ばします。
2. 本体の電源をオンにします。
3. プロポの電源をオンにします。
→プロポのインジケーターランプが点灯します。

操縦方法

	説明
上昇	左スロットルレバーを「上」に押し上げます。 主プロペラの回転速度が上がり、本体が「上昇」し始めます。
下降	左スロットルレバーを「下」に押し下げます。 主プロペラの回転速度が下がり、本体が「下降」し始めます。
左旋回	右スロットルレバーを「左」に動かします。 本体機首が「左」に向きます。
右旋回	右スロットルレバーを「右」に動かします。 本体機首が「右」に向きます。
前進	右スロットルレバーを「上」に押し上げます。 本体機首が少し下を向き、「前進」します。
後退	右スロットルレバーを「下」に押し上げます。 本体機首が少し上を向き、「後進」します。

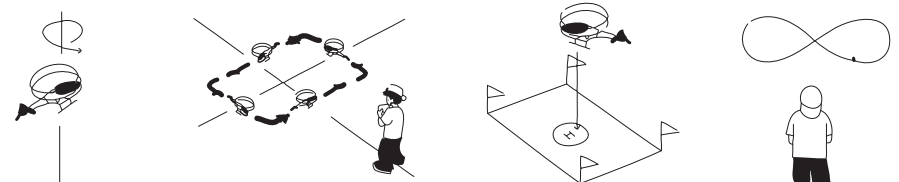
【ヘリコプターの調整】

・スロットルレバーを静かに上げヘリコプターを 0.5～ 1 m程度上昇させます。

・ヘリコプターが勝手に右旋回をする場合は、旋回が停止するまで左調整ダイヤルを左に回します。

・ヘリコプターが勝手に左旋回をする場合は、旋回が停止するまで右調整ダイヤルを右に回します。

基本操作

下記のように飛行操作を練習されますと、飛行がスムーズに行えます。
尚、必ず基本的な操作をマスターしてから行ってください。

1. 同じ所で回転させる。2. 四角を描くように飛ばす。 3. 平らな場所に離着陸する。 4.8 の字を描くように飛ばす。

トラブルシューティング

こんな時は	原因	解決方法
○プロポが作動しない	1. プロポの電源スイッチが「OFF」になっている 2. プロポの電池方向が違う 3. プロポの電池の残量不足	1. プロポの電源スイッチを「ON」にする 2. 電池の + 極 - 極を正しく入れる 3. 新しい電池と取り替える
○ヘリコプターをコントロール出来ない	1. プロポが操作出来ない 2. ヘリコプターの電源スイッチが入っていない 3. 強風での飛行を行っている 4. プロポのアンテナが十分に伸びていない	1. プロポの電源スイッチを「ON」にする 2. ヘリコプターの電源スイッチを「ON」にする 3. ヘリコプターをコントロールしにくい風での飛行は行わない 4. アンテナをいっぱいまで伸ばす
○ヘリコプターが上がらない	1. 主翼プロペラの回転が遅すぎる 2. ヘリコプターの充電が十分でない	1. 左スロットルレバーを上に上げる 2. ヘリコプターの充電を十分に行う
○ヘリコプターが速い速度で着陸する	1. 左スロットルレバーを緩めすぎか、あまりに早く左スロットルレバーを下ろしている	1. ヘリコプターがスムーズに着陸できるように、左スロットルレバーをゆっくりと下に下げる